

事業シート（概要説明書）

予算事業名	大月市英語検定料助成金交付事業		事業開始年度	令和2年度						
上位施策事業名	5-2学校教育の充実		担当局・部名	教育委員会						
根拠法令等	大月市英語検定料助成金交付要綱		担当課・係名	学校教育課 こどもの学び支援担当						
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	長坂 黎						
実施の背景	<p>●生徒の保護者の経済的負担の軽減と英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的に令和2年度から実施(令和2年度に完全実施となった学習指導要領では、現在小学校5、6年生で実施している外国語活動が3、4年生に引き下げられ、5、6年生は外国語が教科となった。)</p> <p>●平成30年度～令和2年度の3年間、山梨県が実施した中学生英語力向上サポート事業費補助金制度を受けて山梨県内の多くの市町村が英語検定検定料に対する助成事業を開始した。大月市は令和2年度に事業開始したが、山梨県の補助事業は令和2年度をもって終了した。県内各市町村では山梨県の補助事業終了後も継続して事業を実施しており、大月市においても令和3年度以降も継続して実施している。</p>									
目的 (何をどうしたいのか)	英語検定の受験に要する費用の一部を助成することにより、受験する生徒の保護者の経済的負担の軽減と英語力及び学習意欲の向上を図る。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内に住所を有し、中学校に在籍する生徒の保護者 助成対象経費は、英語検定協会が定める検定料（補助率1/2） 生徒1人につき1年度当たり1回を限度として助成金を交付		対象者数（全住民に対する割合） 389 人 (1.73 %)						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：） <input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔 <input checked="" type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接〕（補助先：生徒の保護者 実施主体：学校教育課） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先：） <input type="checkbox"/> その他（）								
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）	事業費	活動指標						
	関連事業 (同一目的事業等)	なし								
	事業内容	<p>●公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の受験に要する費用（検定料）の一部（検定料に2分の1を乗じて得た額）を助成することにより、受験する生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、生徒の英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的として、英検を受験する生徒の保護者に対し、予算の範囲内において大月市英語検定料助成金を交付する事業</p> <p>①年度当初に市立中学校2校の英語担当者に趣旨及び助成金の交付手順の説明、制度に関するチラシの配布 ②市立中学校2校へ助成金交付申請書のとりまとめ依頼 ③大月市ホームページへの掲載 ④市立中学校以外に在籍する生徒の交付申請書の随時受付 ⑤年度末に市立中学校2校の交付申請書の一括受付 ⑥交付申請書及び添付書類の審査 ⑦助成金交付（不交付）決定通知書発行 ⑧助成金の支払い（保護者の口座に振り込み）</p>								
コスト	令和4 年度（予算）		令和3 年度（決算）		令和2 年度（決算）		令和元 年度（決算）			
	事業費合計	320千円		94千円		97千円		0千円		
	事業費内訳 (令和3年度分)	支出内容				支出内容				
		助成金	英語検定料助成金		94					
人件費	担当正職員	0.01人	70千円	0.01人	70千円	0.01人	70千円	0人	0千円	
	臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	
	人件費合計	0.01人	70千円	0.01人	70千円	0.01人	70千円	0人	0千円	
総事業費	390千円		164千円		167千円		0千円			
財源内訳	国県支出金	0千円		0千円		19千円		0千円		
	国県支出金の内容		英語力向上サポート事業費補助金							
	地方債	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財	0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財の内容									
一般財源	390千円		164千円		148千円		0千円			
財源合計	390千円		164千円		167千円		0千円			

事業シート（概要説明書）

予算事業名		大月市英語検定料助成金交付事業			事業開始年度	令和2年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
		助成金交付申請者数		人	37/100	47/100	/
					/	/	/
					/	/	/
	単位当たりコスト	総事業費	/	申請者数	千円	4.4	3.5
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	英語検定料助成金交付申請者に対して、生徒1人につき1年度当たり1回を限度として、英語検定協会が定める検定料の1/2の助成金を交付する。					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	令和3年度	令和2年度	令和元年度
		助成金交付申請者数		人	37/100	47/100	/
		実用英語技能検定を受験する生徒の保護者の経済的負担を軽減と、生徒の英語力及び学習意欲の向上を図ることができている。					
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<p>大月市の助成制度は山梨県の中学生英語力向上サポート事業費補助金制度をベースに事業を開始しているため、近隣2市の助成制度に比べて対象者が中学生のみであり、補助率も1/2のみとなっている。また、一部の小学生の保護者から助成制度を小学生に拡充して欲しいとの、要望が寄せられている。</p> <p>新学習指導要領で小学校においても外国語が教科化されたことを踏まえて、助成の対象を小学生にも拡充し、また、可否を問わず補助率を1/2から全額として英語検定料助成金交付事業を継続していきたい。ただし、児童生徒1人につき1年度当たり1回を限度とすることは、変更しない。</p> <p>グローバル社会に生きる児童生徒に求められる英語によるコミュニケーション能力を向上させ、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことができる人材を育成していくため、検定料の補助により子育て世代の保護者を支援し、英語検定を受験する児童生徒を増やしていきたい。</p> <p>他の資格検定に補助を拡充することは、今後の課題としたい。</p>						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	<p>【都留市】 都留市小中学生資格取得補助金制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 市内に住所を有する小中学校の対象資格検定に合格した児童生徒の保護者 対象資格検定 実用英語技能検定、日本漢字能力検定、数学検定 補助率 <ul style="list-style-type: none"> <小学生> <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定5級、日本漢字能力検定5級、数学検定6級 →受検料の1/2 実用英語技能検定4級、日本漢字能力検定4級、数学検定5級以上→受検料の全額 <中学生> <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定4級、日本漢字能力検定4級、数学検定4級 →受検料の1/2 実用英語技能検定3級、日本漢字能力検定3級、数学検定3級以上→受検料の全額 <p>【上野原市】 上野原市英語検定料助成金交付制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 市立小中学校に就学する児童生徒の保護者 対象資格検定 実用英語技能検定 補助率 全額 						
特記事項							

英語検定料助成金交付制度のお知らせ

大月市教育委員会

大月市では、大月市英語検定料助成金交付要綱に基づき、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（以下、「英検」という。）を受検する生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、生徒の英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的として、英検を受検する生徒の保護者に対し、受検に要する費用の一部を助成します。

1. 対象者

大月市内に住所を有し、中学校に在籍する生徒の保護者

2 助成金の額・交付回数・支払方法

助成対象：年度中に受検した英語検定

助成金額：検定料の2分の1

助成回数：生徒1人につき1年度当たり1回を限度に助成します。

支払方法：申請者（保護者）の口座に振り込みます。

※表示は税込価格 ※下段は助成額です。

	実施会場			1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
	一次試験	二次試験								
団体のみ	準会場 (新方式)	準会場	準会場※1	-	-	6,100	5,400	4,400	2,900	2,500
			本会場	-	-	3,050	2,700	2,200	1,450	1,250
	準会場 (現行方式)	準会場	本会場	-	-	6,500	5,800	4,800	2,900	2,500
			本会場	-	-	3,250	2,900	2,400	1,450	1,250
個人/団体	本会場	本会場	準会場※1	-	-	9,300	8,800	7,500	4,900	4,500
			本会場	12,600	10,700	9,700	9,200	7,900	4,900	4,500
				6,300	5,350	4,850	4,600	3,950	2,450	2,250

3. 申請に必要な書類等

1) 大月市英語検定料助成金交付申請書（様式第1号）

※ 申請書は、市内中学校、教育委員会にあります。

※ 大月市のHPからもダウンロードできます。

2) 添付書類 1は必須、2・3いずれかの書類を一緒に添付すること

1 検定料の支払いを証する領収書の写し

2 英検の一次試験の検定結果通知の写し

3 受検票の写し

3) 提出先・提出期限

提出先：在籍する市内中学校

市外中学校に在籍の方は大月市教育委員会(大月市役所第2庁舎2階)

※郵送可

提出期限：2月28日（月）まで

※助成対象は英検を受検した日の年度末までになりますので、

提出期限に間に合わない場合は、ご相談ください。

大月市教育委員会
 学校教育課 こどもの学び支援担当
 〒401-8601 大月二丁目6番20号
 TEL : 0554-23-8047 . FAX : 0554-22-2892